

沼津西ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2021-2022 年度・クラブテーマ

「和衷協同 ニューロータリー」

会 長 山本 宜司 / 幹 事 宮島 賢次

2022 年 2 月度

週報号外

■ 会長挨拶・理事会報告・お知らせ ■

2 月のプログラム

2 月 3 日 (木)	休会
2 月 10 日 (木)	祝日週休会
2 月 19 日 (土)	中止 (休会) 静岡第 2 グループ IM
2 月 24 日 (木)	休会

3 月のプログラム

3 月 3 日 (木)	休会
3 月 10 日 (木)	休会

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37
アクアガーデン迎賓館沼津
TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内
TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600
E-mail : numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

広報委員長 成田 みちよ / 編集者 成田 みちよ

会長挨拶

● 会長 山本 宜司 ●

● 1 月 27 日 会長挨拶

皆さんこんにちは。

コロナ休会中ですがいかがお過ごしでしょうか。

本来であれば、今日の例会は職場見学で山本哲之会員の興福寺へ伺い精進料理を頂きながら山本住職のありがたいお話などをお聞きする予定でしたが、次の機会に持ち越しとなりました。

さて今日の会長挨拶は毎日寒い日が続きますが、この寒い冬に咲くロウバイ（臘梅）についてです。

小ぶりで可愛らしい黄花と芳しい香りが印象的な庭木です。盆栽や、生け花にも多く使われている冬の代表的なものです。ロウバイはまるで蠟細工のような黄色い花を咲かせる、中国原産の落葉低木です。開花期以外はあまり目立ちませんが、新春に薫り高い花を咲かせる貴重な存在であります。

中国では、ウメ・スイセン・ツバキとともに、「雪中の四花」として尊ばれています。江戸時代初期に日本へ渡来したものです。寒さに耐えて芳しい香りを放つ小さな花を咲かせるロウバイは、冬の花として古くから人々に親しまれていました。

ロウバイの花は内側の花弁が茶褐色ですが、一般に出回っているのは、すべての花弁が黄色の、ソシンロウバイやその園芸品種で初心者でも育てやすい庭木です。同じ時期に花が咲く庭木には花の形も似たウメがありますが、ロウバイはクスノキ目ロウバイ科の落葉樹で、ウメはバラ科ですので別の種類となります。名前の由来には複数の説があり、中国名の「臘梅（ラーメイ）」を日本語読みのものであるという説や花の色や光沢が蜜蝋を連想させるためという説などが一般的です。古くは唐から伝わってきたウメという意味でカラウメ（唐梅）とも呼ばれました。

花言葉は「慈愛」「慈しみ」「ゆかしさ」「先見」の4つがあります。まだ花の少ない時期に、そっと控えめな花を咲かせるその姿にちなんだものと言われています。香りのよいロウバイはアロマテラピー効果もある様です。どこからか花の良い香りが漂ってきたら、近くにロウバイが咲いているかもしれません。

コロナ蔓延で気が重い時期ですが、外を歩いて感じてみてはどうでしょうか。

● 2 月 3 日 会長挨拶

皆さんこんにちは。

今日は 2 月 3 日木曜日です。言わずと知れた節分の日です。

「節分」は「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆をまいて家から邪気を追い出し、幸せがやって来る事を願う

日本の伝統行事です。子供のころは鬼のお面をかぶって豆まきをしました。今の子供たちもやっているのでしょうか？

また近年では全国的に恵方巻を食べてその年の幸運を願うようになりました。今年の恵方は北北西だそうです。「恵方」とは「吉方」とも呼ばれ、「歳徳神（トシグン）」という神様がいらっしゃる方角のことを言うそうです。この神様は「その年の福德をつかさどる神様」歳徳神がいる方向は祟り神が来ない最も良い方角だと考えられているようです。因みに私の自宅から例会場のあるアクアガーデン迎賓館の方角が北北西あたりかなと思われます。このような季節の行事はこれからの未来に残しておきたい伝統行事です。皆さんも豆を撒いて、恵方巻を食べて幸運を願い例会が再会できた時にはパワーアップして今後のロータリークラブの活動に頑張っていきましょう。

そして節分の次の日は「立春」となります。「立春」は季節の変化を示す指標である二十四節気というと、春の始まりを指す日です。立春とはいえこの時期は一番寒さが厳しい時期です。しかしながら季節は着実に春へと進んでいます。

春が近づいていることを教えてくれる立春の花が花屋の店先には並んできています。「ヒナギク」デージーとも呼ばれるキク科の多年草。ヒナギクという和名は、可愛らしい丸い花の様子をひな人形に例えたことからついた名前度と言われています。

早春に黄色い花を咲かせる「フクジュソウ」花がまだ少ない立春のころに明るい黄色い花を咲かせ、「福寿草」という漢字もめでたい縁起の良い植物です。

今コロナ禍の中で多くの方が自然の癒しや喜びを求めています。気分が滅入りそうな日には、花と触れ合いほっとした気分になるのも良いのではないのでしょうか。

● 2月17日 会長挨拶

皆さんこんにちは。

2月17日木曜日です。本来であれば今週19日土曜日に富士ロゼシアターにて静岡第2グループIMが開催される予定でしたが、コロナ蔓延防止措置の為に中止となりました。連日多くの新型コロナウイルス感染者がテレビ等で報道されています。沼津市においても連日多くの感染者が報告されています。その一方冬季北京オリンピックで日本人選手がジャンプやスノーボードで金メダルを獲得、その一方スキージャンプ失格問題やフィギュアスケート女子選手のドーピング問題など話題に欠かせません。競技よりもそちらの方にどうしても関心が行ってしまうのは私だけでしょうか。

さてIMが富士市で開催予定だった関係で富士市に関係あるお話をさせていただきます。静岡新聞に掲載されていた昨年10月に富士市川成島に開設した「富士ファーム」

で県内初とみられる食用昆虫の養殖です。就労支援事業などに取り組む都内の企業「オールコセイ」が地域と連携しながら地元人材の雇用拡大を目指しています。今富士市のこの企業に限らず全国的に昆虫食が人気拡大の兆しを見せて養殖場も増えています。

農業分野の大学や研究機関でも開発や研究が進んでいます。昆虫食とは2013年に国連食糧農業機関（FAO）が公表したレポートで食糧難を救う食材として昆虫食が報告され、家畜に代わる未来のたんぱく源として注目を集めている。ほぼ全身を食べる昆虫は、牛などの家畜と比較して無駄が少なく、同量を生産するために必要な食料や水の消費量、二酸化炭素（CO2）排出量も少ないため、環境負荷が軽減されると言われています。県内でも、自動販売機に昆虫食が登場するなどにわかに注目が高まっています。

私の家では米や野菜は自給自足ですが、肉となると購入することになります。私の子供のころは豚を飼育していましたが、近い将来昆虫食が当たり前の時代が来るかもしれません。一度皆で食べてみて感想を話し合ってみるのはいかがでしょうか。

● 2月24日 会長挨拶

皆さんこんにちは。

2月24日木曜日です。先日静岡県もコロナ蔓延防止措置の延長が発令されました。

また、会員の皆さんと直接例会を行う日が伸びてしまい残念です。

さて、昨日2月23日は、国民的には天皇誕生日、静岡県民的には富士山の日、そしてロータリアン的にはロータリークラブが誕生した日でもありました。皆さんご存知のように、1905年シカゴで商業道德の欠如の風潮を見かねたポール・ハリス（弁護士）が、友人のハイラム・ショーレーと共に親睦と互助を目的として発足させた。初会合が行われた1905年2月23日が創立日とされました。同業者間では利害関係から親睦が阻害されるとしてメンバーは一業種から一人とされました。2001定款及び細則の改定により、一人一業種を廃止し（一業種からは人数5人又は割合10%に変更）、例会出席規定も緩和されています。

日本においては1920年、米山梅吉等が、東京府に日本初のロータリークラブを国際ロータリーから855番目に認証を受けて創立しました。

そしてもう一つの記念日として「富士山の日」です。「ふじさんネットワーク」という奉仕団体があります。

「美しい富士山を、未来のこどもたちに」を活動目標として富士山の清掃活動や、外来種の駆除を目標としています。富士山憲章（行動規範）をご存知でしょうか。

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
2. 富士山の美しい自然を大切にし、豊かな文化を育もう。
3. 富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
4. 富士山の環境保全のために、一人一人が積極的に行動しよう。
5. 富士山の自然、景観、歴史、文化を後世に末永く継承しよう。

私もこのふじさんネットワークに「静岡県緑友会」のメンバーとして登録されていますが、この2年新型コロナウイルスの感染拡大防止の為活動は休止しています。富士、富士宮の人たちだけでなく多くの人に富士山を身近に感じていただきたいと思います。

出席報告

● 他クラブへの出席者

下田朗弘、成田みちよ (2/23 地区チーム研修セミナー)

★ 理事会報告 ★

1, 報告事項

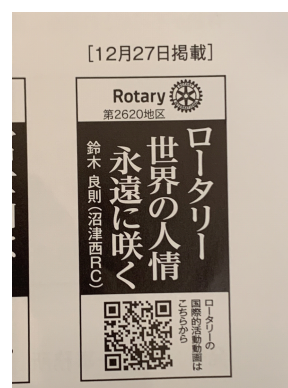
- ① 米山記念奨学生 新年交流会は、2月26日(土)奨学生のみで縮小開催されることになり、グエン ティ・アンダオさんが出席します。
- ② ロータリーの友から、2022年7月号からの購読料改定についてのお知らせが届きました。
一部220円が275円になります。
- ③ 沼津柿田川RCより3月9日(水)予定の2クラブ合同例会を中止したい旨の連絡がありました。

2, 協議事項

- ① 2022年度のRLI研究会開催に際し、土屋君と渡邊勝也君が参加登録しました。
・(登録料¥3,000×2PART)×2名+テキスト代¥1,000=¥13,000を拠出する → 承認
- ② 3月21日(日)Web開催の会長エレクトセミナーの登録料について(2/28登録期限)
・¥3,000×2名=¥6,000を拠出する → 承認
- ③ 静岡県に発出されている「蔓延防止重点措置」期間の延長が検討されています。
・休会を延長するか → 3月10日まで休会を延長する
- ④ 次回理事会の開催日
・3月3日(木)12:30~13:00(Web)とする?
→ 承認

- ⑤ 3月度例会プログラムの件 クラブ管理運営委員長 土屋 昌之 君
・3月3日(木)の理事会に提出 → 承認
- ⑥ 3・4月度の座席表について SAA 鈴木和憲 君
・別紙座席表 → 承認

お知らせ



ロータリー活動とイメージ向上の認知を目的に掲載してきました川柳ミニ広告が第50回山梨広告奨励賞を受賞致しました。新聞・ラジオ等で発表された作品107点の応募に中より29点が表彰されました。また、当クラブの鈴木良則君の川柳が12月27日山梨日日新聞に掲載されました。



YouTubeにて第2620地区ガバナー月信が毎月、配信されておりますので是非、御拝聴をお願いします。